獣欲教室
じゅうよく
きょうしつ
ARMAMENT:CALCIUM
武装カルシウム
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

何時の頃からだろう
私がこうして幻想郷の歴史を編纂し始めたのは
何のために？
誰も気に留めていないというのに
幻想郷のため？
それとも人間のため？
否(いや)ー
自分自身のためか・・・

獣欲教室

ジュウヨクキョウシツ

なあ先生
これでほんとにこの寺子屋…
外から見えねえようになったんだろうな？
…ああ
ヘタな嘘はかわいい教え子達のためにならねーぜ？
本当だ！
…歴史を一時的に消したから…
周りからは見えないようになっている！
よーしよし♪さすがは先生
感心感心
しかしこの前は門前払いだったのに
こいつら人質にしてちょっと脅せばここまでしてくれるとは
そんなに教え子のことが大事か…

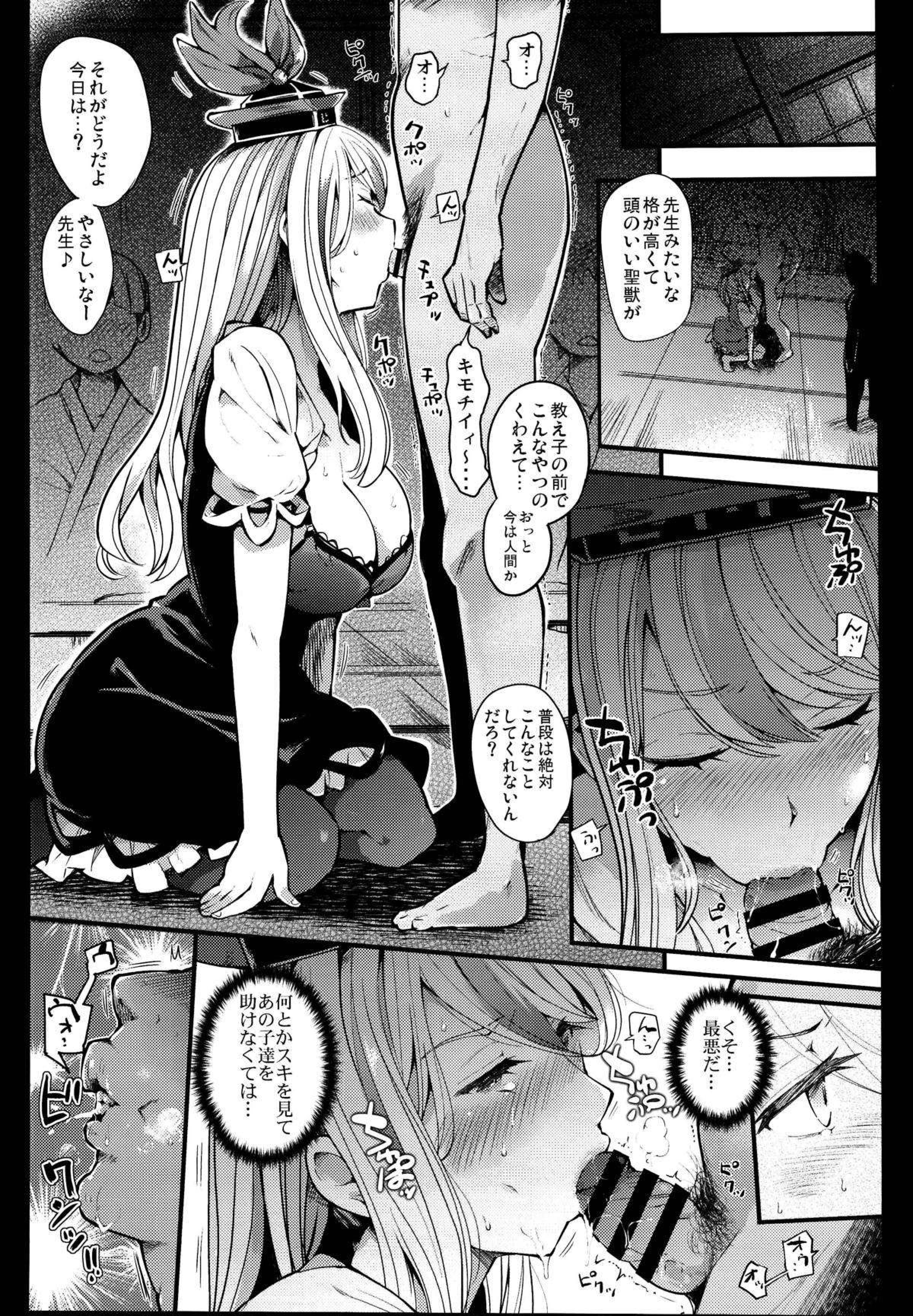
ねえ、慧音先生
…お前達
自分が何を
しているのか
わかっているのか!?
当たり前じゃねえか先生
脅迫だぜ?
こっちが何度誘っても色よい返事をくれないもんだからな…
強引な手立てを取らせてもらったぜ

もう一度言う
俺達(おれたち)は獣人の国を興す
一緒に来いよ先生
あんたの力が必要だ
…本気で言っているのか?
当たり前だぜ
本気じゃなきゃここまでやらねえよ
先生みたいに里で人間達と共存している獣人にはわからんだろうな
半分は化け物であるが故に異形の者として人間に疎んじられ山奥に追いやられて暮らしている連中のことは
そこには迫害された獣人達が辿り着きいつしか集落が形成された
そこで暮らす俺達は思った
俺達獣人も天狗や河童のように幻想郷のパワーバランスの一角を担えるだけの勢力になれるんじゃないか…とな
先生の歴史を隠し歴史を創る能力
同じ獣人としてそれを使って俺達を助けてほしい
人間達の中に妖怪追放を企てる秘密結社があるのは知っていたが・・・
獣人の中にもこんな連中が現れたか・・・

…私はこの里を離れる気は無い、と既に断ったはずだ
だから今度は頼み方を変えた
嫌でも従ってもらうためにな
クワァ
ッ!!
ひっ!?
やめろっ…
おーっとこいつら既に獣化しちまってるからなあ…
ガシッ
あんまり待たせるとガマンできずに指の一本くらいパクリといっちまうかもよ?
先生…俺はあんたが理解できねえ
その歴史を操る力があればあんたを召抱えたい為政者はいくらでもいるはずだ
なぜそれを望もうとしないんだ?
知れたことだ
その為政者の多くが望むのは歴史の捏造だからだ
そんなもののために力は使わない
私も半分は人間だ
ここに留まって人間を守り
人間に正しい歴史を教え続け
その中からお前達のような梟雄が生まれないように見守る…
私はそうやって生きてきたし
それが寺子屋を開いた理由だ
そいつはご立派な話じゃねーかよ
だがそんな講釈も
獣と化したそいつらには無意味だろうよ?
…?
フ～ッ
フ～ッ
フ～ッ

ガッ!!
な…
何してるっ!!
言っただろ？
獣化したそいつらは
理性がかなり
危なくなってるんでな
先生があんまり
いいにおいだから
発情しちまったん
じゃねーか？
しかしよ先生
ここにいる人間が
自らの歴史に興味を
示したこと
なんて
あったか？
為政者のいない
この人里に
いる限り
その力に
価値なんて
ないぜ？
あんたの価値を
認識できない
人間共なんて
守ってやるに
値するのか
ねぇ？
…!!

ま、何にせよ とりあえず よかったじゃん
こいつらも そうしてる限りは 人質に噛み付く ことなんてないぜ？
ゾクゾクゥ…
レロッ
はー
はー
レロオ…
ほ…本当に みんなに 手を出さないん だろうな…？
さあな？
それは先生の 努力次第じゃ ねえか？
例えば先生の 尻にめちゃくちゃ 押し付けられてる やつ
!?
お口で スッキリさせて やるとかな？
ビクッ
ビクンッ
だ…誰が!!
調子に 乗るなっ…
おーっと
じゃあ仲間に 加わってくれるのか？
もちろん この場しのぎの 口約束なんて考えは 止めたほうがいいぜ？
後で教え子だけじゃ 済まないことに なるかもな？
くっ…
人間思いの 慧音先生？



先生みたいな格が高くて頭のいい聖獣が
オ…
オ…
ピクッ
ピクッ
クポッ
んッ
チュプッ
クポッ
チュポッ
キモチイィ～…
教え子の前でこんなやつのくわえて…
おっと今は人間か
普段は絶対こんなことしてくれないんだろ？
それがどうだよ今日は…？
やさしいなー先生♪
んッ
ちゅぷ
んッ…
ちゅぷっ
ふっ
ピクン
くそ…最悪だ…
んっ
ちゅぷ…
何とかスキを見てあの子達を助けなくては…
ちゅぽッ
ピクッ
オウ…
オッ
ウオ…
ビクンッ!!

おおおッ
おッ!?
んぶっ!!?
あッ…あああ
おえぇ…
ボタボタ
あーあこいつ いきなり発射しやがった
せんせー 鼻からも出ちまってる
ホイ次 こいつの番
げほっ
ふ…ふざけるな…
ハアッ ハアッ
な…
なんだ このひどい味は…
二度とできるかっ…
ハアッ
そーかぁ じゃあ しょーがねえな
かわりに…

くっ…
ぐいっ
…これでいいのか…？
タプン♡
ぬちっ…
ビクンッ
お♡
お
ブルルッ
ブルッ
パイズリっつー技だ
うう～っ…
口に出されるよりいいだろ？
ムニュ
ムニュッ
ムニ
こんな恥ずかしいことを…
みんなの前で…
ぐむっ
何を…!?
ヨダレ垂らしてすべりよくして欲しいってよ
うッ…
なッ!?
ベググググ…

な…なんだ
変な声出して…
むく…
オ…オフう…
ぴくっ…
変態どもが…
たぷ…
そ…
そんなに
気持ちいい
ものなのか？
ホ
オッ
ビクッ
ビュ
!?
ぴゅるっ
あっ
どぴゅっ
ホッ
ウッ
ビクン
おっ…う♡

さあっ…
今度こそ満足だろうっ…
はっ
はあっ
この子達の前で…
こんな低俗なことさせてっ…
どろぉ…
低俗ゥ?
わかってないな先生
こいつらも先生見ながら同じようなこと妄想してんだぜ?
じゃーお前ら2人のうち先生をオカズにしたことある奴…
手ェあげろ
…どういう意味だ?
食べるのか?
何言ってんのセンセ…
オカズってーのは…
ゴニョゴニョ…
な…!?
この子らがそんなことするはずないだろ!?
何だいねえのか?
しーーん
当たり前だっ
第一まだみんな子供で…
正～直に名乗り出た奴にゃ
かわいい慧音先生がごほうびにパイズリしてくれるってよ!
おいっ!!
なにを勝手なことを…

お二人ともじゃん
素直なよい子達じゃねーの
教え子つってももうお年頃だって
ちょっと待っ…この子たちが…
わ…私を…想像して…？
じゃー先生一人ずつ成長を確かめてあげようぜ？
教え子の成長を確かめてやるのも先生の大事な仕事だよね
ほらっ見てねーで始めろよ
わかった！わかったから…
ほ…
ほんとにしてほしいのか？

ん…
ちゅ…
れろ〜っ
ひくっ
ぴくんっ
れろ
ぴくっ
あ…
あッ…
ああ…
びくっ
レロ
れるる〜っ
うっ
…
ぐっ
ちゅぽっ♡
あ…
ピクッ
ピクンッ
あひ…
くぽっ♡
あ
ピクンッ
ぬぷっ
くぽっ♡
あ…
ちゅぽっ
せんせ…
ぞくぞくっ
ちゅぽっ♡
かぽっ
ちゅぷっ

むにぃっ…
だぷっ
ヌプププ…
みんな気持ちよさそうにして…
私の胸で…
あっ
あぁあっ!
びゅくっ
どくっ♥
どくんっ♥
あっ
あうっ
せんせ…
あ…
う…
がくっ がくっ
がくんっ
この子も…
こんなに…
ハァー…

あ…
ポ
ン…
はぁ
タプ…
むにぃっ…
ん…
はぁ
ギシ
はぁっ 先生っ
う…
ギシ
はぁっ
…!
ギシ
パンッ
パンッ
はぁ
ギシ
ギシ
はぁ
ギシ
はっ
ギシ
ギシ
あ…
すごい…
ギシ
はぁっ
一生懸命…
せんせ
腰振って…
ギシ
ポンッ
あっ
パンッ
ギシ
ギシ

ドッ
うっ…
あっ!?
わかったかよ
先生
こんなガキでも
発情したバカ獣人と
大差ないんだぜ?
はっ
はあっ
はっ
どぷっ♡
どぷっ…
おーおー
すっげえ量♪
こんなやつら
守ってやる
価値なんて
あんのかよ?
〜〜
…!!
ふ〜〜…
一緒に…
するなっ…

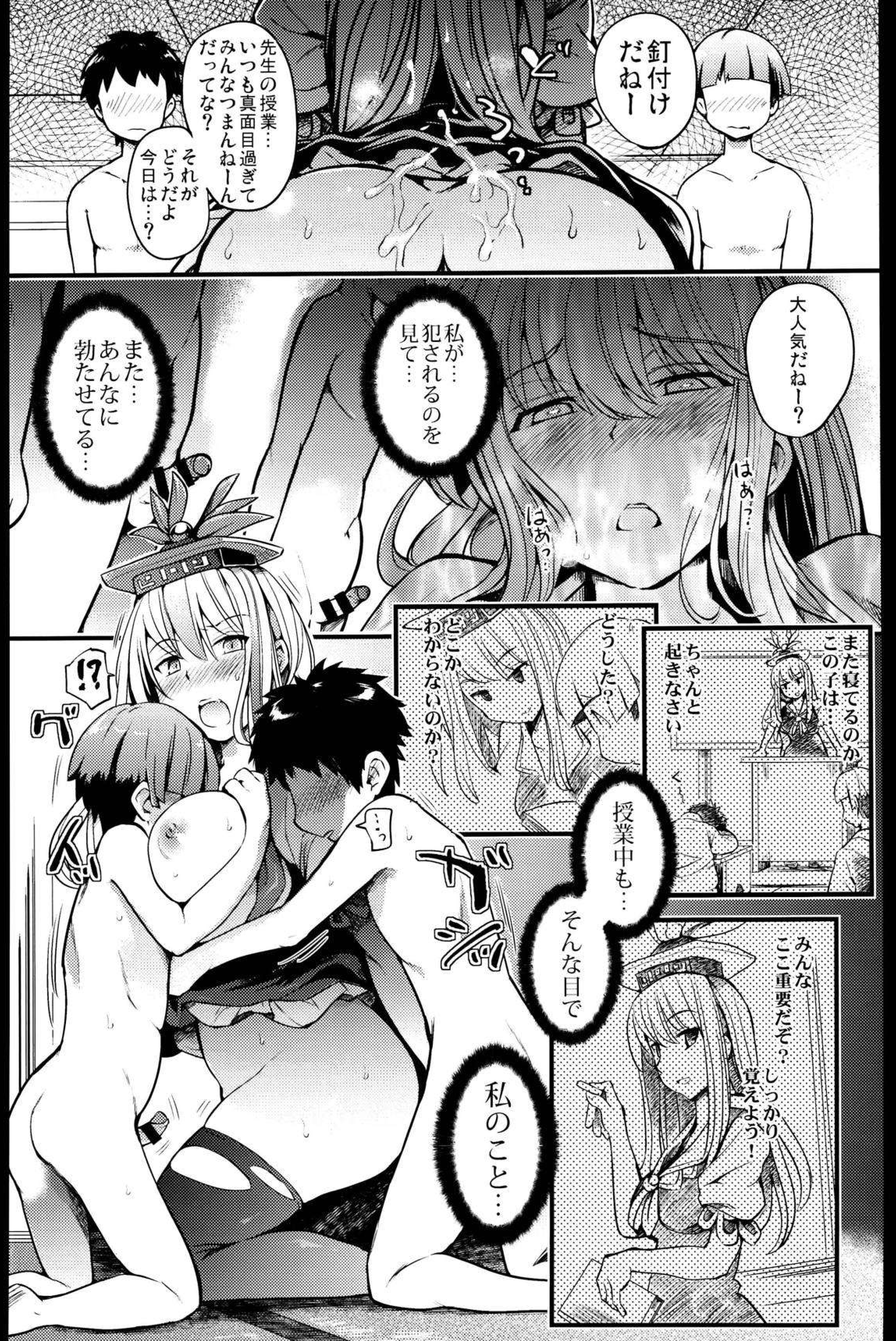
私は師範・・・
みんなを守るのは・・・
当然・・・だっ・・・・
!?
へーえ・・・
そっか
おウブ毛♥
せんせカーワイー
っるさいっ!!
お?
なんだよこれ?
かわいい教え子が自分の胸に興奮する様子見て先生も発情してきちゃったのかな?
そんなはず・・・
ないっ!!

ぐぢゅ
ぶぢゅッ
ほら先生
教壇で何て声
出してんのよ?
やめっ……!!
…んっ
ビクンッ♡
ブルッ
ああ
止めさせて
やるよ
先生が要求を
飲んでくれたらな?
…冗談じゃ
ないっ
お前ら
なんかと……
そうかい…
ミチッ
犯れ
ミチッ

くうっ…
パンッ
パンッ
パンッ
オッ
オッ
パンッ
パンパンッ
っ…
ビクッ
んッ
ギシッ
なあ先生
コイツもいるの忘れてんぞ?
はっ
先生のお口がお気に入りだとよ
あ…
ふぶっ!

あーあ
何てザマだよ
センセ…
美人さんが
台無しじゃん♪
こいつらっ
二匹とも…
逃げろ…
今が
チャンスだっ
私が犯され
ているうちに!!

ぬぽっ
おおっ…
びゅるっ
どびゅっ
かはっ
こいつら ちゃんと躾がされてるだろ？
でもあんまり意地張ってると
次は膣出しさせるぞ？
ビクッ
どろぉ～～っ…
それに見ろよ先生
まったく人間ってやつは…
先生が健気に守ってやろうとしているのに



釘付けだねー
どろっ
先生の授業…いつも真面目過ぎてみんなつまんねーんだってな？
それがどうだよ今日は…？
大人気だねー？
はあっ…
はあっ…
私が…犯されるのを見て…
また…あんなに勃たせてる…
また寝てるのかこの子は…
ちゃんと起きなさい
どうした？どこかわからないのか？
!?
グ
ぐ
ずぶ
…っ
授業中も…
そんな目で
私のこと…
みんなここ重要だぞ？
しっかり覚えよう！

ほら見ろよ
今夜は満月だぜ?
ドクンッ
これが今夜を選んだ理由だよ獣人先生
あっ
あんたに人間のことを忘れさせてやるためだ

ドクンッ
このにおい…
嗅いだことがあるッ…
実は俺もそうなんだ
満月見るとケモノになっちまう
先生と同じ後天性の半獣だ
俺も昔はこの里に住んでる猟師でよ…
里に迷い込んできた妖獣を仕留めようとしたんだが
そいつに噛み付かれてな
三日三晩死に際彷徨った挙句…
病気みてーに獣人になってやがった
ドクンッ
後から聞いた話じゃそん時俺ともう一人
女の子が襲われたって話だったが…
ドクンッ

許せ
人間…
ドクンッ…
あの時と同じ——

母様！
貴方はもう人じゃない
ケモノのにおい──
獣よ

ジュ
ヌ
ウ
ウ
ウ。
お前は・・・
だれだ・・・？
ワーハクタクだよ
やっぱりあの時襲われたもう一人ってのはあんただったんだろ？
だがひとつ解らないことがあってな
なんであんただけ歴史を操る力を授かったんだ？

俺はこの姿になってもそんな能力発現しねえのに…
なぁどうしてだよ乳牛先生？
たぷんッ♡
うるさいっ…知らないっ
ミルク出せよ!!
ウソつけよ
おら乳牛ちゃん♥
おーおーホントに出やがった♪
何？このカッコに変身すると出ちゃうのかよ？
…言うなっ…気にしてる事…
やっぱ乳牛じゃん気にしてんだカーワイー
教え子達にもやらせてやれよ
搾乳体験学習

ぴくっ♡
はっ…
あ…
こ…こらっ…
やめっ…
は〜…♡
ぴくっ
ぴくっ♡
な…なんだこのカンジ…
チロチロ
ちゅっ♡
おかしくなるッツ…!!
チロチロ…
おッ♡
おお〜♡

ちゅうっ
ちゅっ♡
ぞくとっ♡
あっ♡
そんなに私の胸が好きなのか…？
はぁ
あ
ん
さっき…
私とセックスした子達が…
今は赤ん坊みたいな…
ああ…気持ちいいっ…
もっと…
吸って…
あと少しで…
ハッ
ハッ

俺ら夫婦(つがい)白沢の
ひぁんっあっ
胸っ
やめっ
繁殖交尾(ラブラブセックス)…
人間様に見せ付けてやろうじゃねーか!
ぴゅっ
ぴゅるっ
教え子の前でメス教師がよぉ
大事なガキどもの人間汁追い出して
ひぃっ♥
あっ…
おっ♥
俺の繁殖精子流し込んでやるぜ
私は…

この学び舎で…
教え子達の目の前で…
こんな陵辱を受けているのに…
だらしのない顔…
だらしのない声…
起きな!
どうして止まらない
搾乳教室の次は乳牛の種付け見学だ
無様な顔で…
イクッ…

これは満月の所為…
獣人の本能…
あ…
決して私の…
願望なんかじゃー
あっ
先生… 満月の日 ちょっと おかしくって…
ハァーーッ♡
すこしだけ ん…
ハァーーッ♡
あ…♡
だめに なっちゃって…
あ

やっぱケモノかよ!!
真面目でお堅い慧音先生も
言い訳を与えてやればこのザマか
出っ
見ろよほら
こいつら俺等のセックス見て
まーたシコってんぞ?
動物の交尾見て興奮するなんて
どーいう教育受けてんだよなぁ?

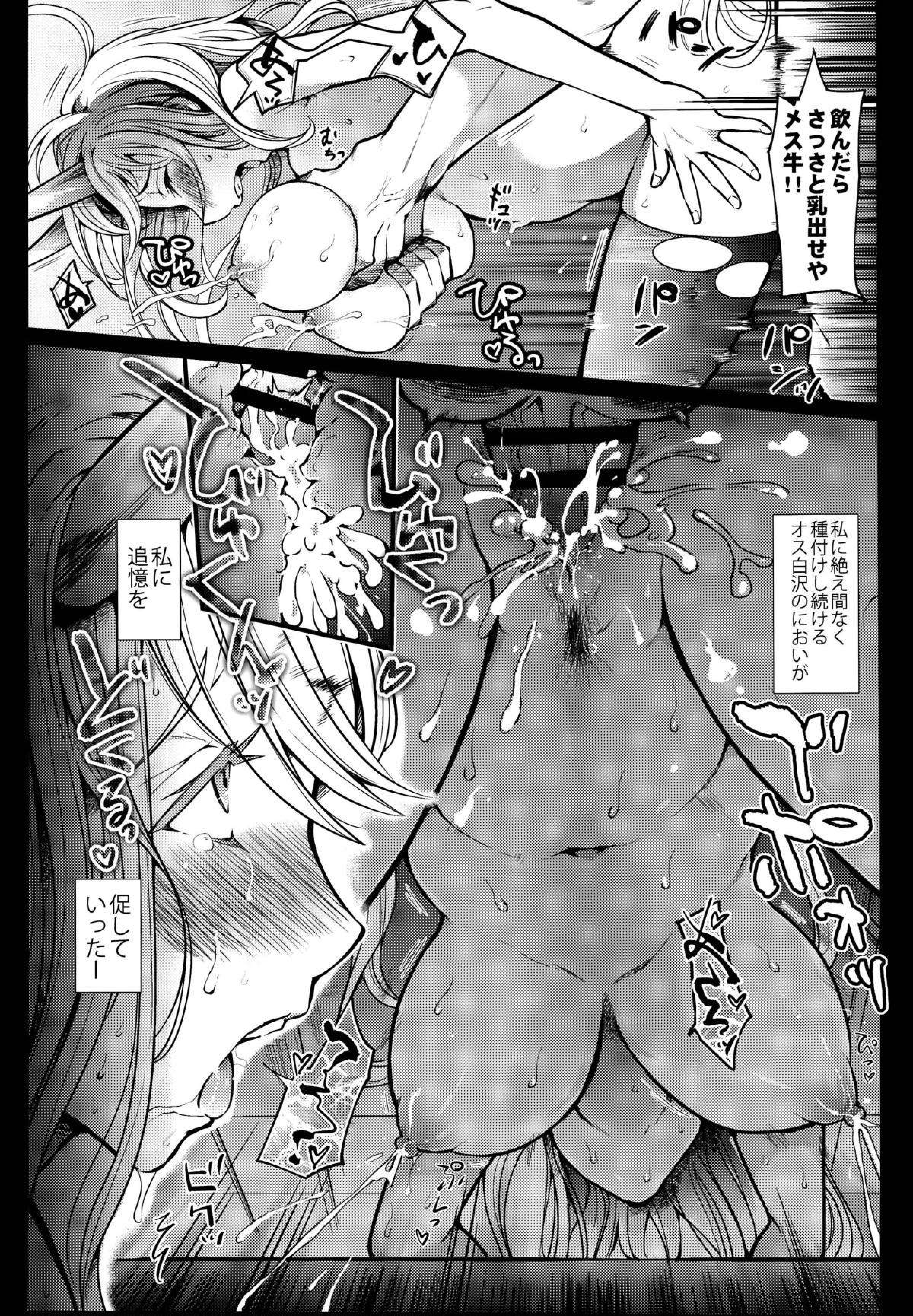
ググッ
何度でも聞くぜ先生
むちっ
こんなやつら捨てて
俺達と一緒に来るよな?
ズリュ
……断る……っ
私の半分は…まだ人間だ
ふ〜〜〜っ♡
ズブンッ!!
ひっ…

ぷしゅっ
あ!!
ドピュルルルッ♥
ぴゅっ
イクゥゥ～ッ♥
どぷっ
まだまだ刻み付けてやるよ先生
一緒に来たくなるまで…
はひゅ～っ
はひゅ～っ
……
絶対に忘れられなくなるまで獣姦し続けてやるからな
そうして私の本能が
理性を圧倒した

その満月が明けるまで
教え子達の目の前で
獣同然の激しい交尾を繰り返した
センセの動物オマンコ相性サイコー!!

おら生産者からひとことと～
グイッ
私のっ…ハクタク乳…
もっと飲んで欲しいっ❤❤
その前に自分で味見しろよ
おむっ…
ぴゅっ
ははっ 教え子ドン引きだな？
ぴゅるっ
ぴゅっ
あッ…
代わりにコイツらに違う使い方を教えてやれよ
ポフッ
にゅぷっ
にゅるっ
にゅぷ

異種どもはヌットヌトのミルクパイズリでヌいてやんな
やぁ・・
あ・
この種付け穴はまだしばらくオスハクタク専用だからよ!!
ひぃん
そのどうしようもない程の獣欲の中で
おーらエサの時間だとよ家畜先生
タップリ飲みな
抗いようのない本能の中で
おお〜
お〜


飲んだら
さっさと乳出せや
メス牛!!
私に絶え間なく
種付けし続ける
オス白沢のにおいが
私に
追憶を
促して
いったー

妖獣狩りだって!?
あんなやつ見たことねえ
六発・・・ブチ込んだッ
あの目ン玉牛ッ・・・
ブッ殺してやる・・・ッ
夜明けを待って森狩りだ
それまで森さ入っちゃなんねぇぞ
彦んとこの倅が仕留め損ねて血だらけだ
森の奥に逃げ込んだってよ!
大変だ!!
先生んとこの娘さんが
夕方森に行ったっきり帰ってこねえらしいぞ!!
…血?
私がまだ純粋に人間だったころ
森で傷ついた不思議な獣に遭遇したこと

人間…の雌か…
受け皿としては不足かも知れぬが…
止むを得まい…
まさか逃げ込んだ先でこのような最期が待っていようとは思わなかったが…
絶やす訳にはいかない…
その獣が人語を解したこと
外界から逃げ込んできたらしいこと
許せ
人間…
そして…
提灯だ！
!!
シッ
近くにいるぞ…

ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
その獣に
犯されたこと
ブモオ
ブモッ
ブモオオオ
まさか
孕んじゃ
おるまいな？
馬鹿な
ことを!!
しかし・・・
いい子だったが
可哀想に・・・
噂じゃ物狂いに
なったという話だ
物狂い？

満月の晩に
本物の獣に化けちまうんだとよ
代々師範の名家だった私の家は獣に穢され獣人と化した私の存在を許さず
屋敷の指籠に幽閉した
なぜ私が？
死に対峙した時、生き物は自らの種を遺す為の本能が働くという
彼もその本能に従っただけなのだろうか
私は獣に犯されて歴史を司る能力を授かった
死ぬまで外に出られない—
そのことを悟った私は
その能力を使った
今までの人間としての自分の歴史を全て消し姿も隠した
かわりに
上白沢慧音という獣人が
上白沢
慧音といいます
よろしくお願いします
昔から幻想郷に住んでいたことにした

突然 人間の里に
現れた獣人を
初めは訝しんだ
人々だったが
やがて
受け入れて
いった
まるで昔からの
知り合いだった
かのように
あっ
パンッ
あっ
パンッ
うっ
プチュッ
んッ
ギシッ
ギシッ
クチュ♡
クポッ♡
んっ
ヤポッ♡
おらセンセ
教え子が必死こいて
獣姦してんぞ?
気持ちいい
フリぐらい
してやれよ
或いは里を離れ
獣人の集落に
身を寄せることも
できただろうが
私は人間として
生きることを
選んだし
何より
この里の
人間達が
好きだった
せっ
せんせっ
せんせっ
あっ
びゅるるるっ
だから
どんなに
汚されようが
どんなに
犯されようが
あーあ
イってんのに
無視して
フェラかよ
ひでー
先生だわ
私はこの里を
離れるわけには
いかない

私の本当の歴史を知る人間が全て絶えるまで
私は幻想郷の歴史を監視し
あっ
あっ
自分自身の歴史を上書きし続けると決めたのだから
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
びゅるっ
どくんっどくっ
それが…
私が人間の里に留まり続ける本当の理由だ

夜が明けてきちまったぜ…
結局色よい返事は貰えず仕舞いか…
ゴポ…
どろ～っ
今日のところは引き下がってやるよ
慧音先生
そして私にそのことを思い出させた満月の夜のことを
あの子達の歴史から消した
心だけが拒み続けた獣の夜は終わった

それからは
何事もなかったかのような日常が
寺子屋に戻ってきていた
だが
私と私の体は覚えている
あの満月の夜に
書き留められなかった歴史を
よう先生
お勤めご苦労さん
待ちくたびれたぜ
あれからひと月経ったが
考えは変わったか？

冗談じゃないぃっ❤
誰がお前らなんかとっ❤❤
そうかい・・・
月に一度きりの
犯れ
獣たちの夜がまた来るー

獣欲教室
ジュウヨクキョウシツ

あとがき

慧音先生が後天的に半獣となった時のことを妄想しました。

なぜ幻想郷に住んでいるはずの彼女が
外の世界の歴史(少なくともGHQ統治下ごろまで?)をも詳しく知っているのかを考えると、
その知識は外の世界から来た何かによってもたらされたというのが自然と思います。

それが例えば書物ということにしても平和的でよいのですが、
逃げ込んできた獣がもしも白沢だったと仮定すると
彼によって無理矢理にでも授けられたということにもできるかなと思います。

白沢の起源は古代中国ということですが、
恐らく中国王朝の崩壊とともに、皇帝たる者の持つ瑞兆(縁起物)としての役を追われた彼は、
他国に啄ばまれ蹂躙されていく過程を経て、やがて近代化していく大国を捨てて
幻想郷に逃げ込まざるをえなかったのではないか。

ただし第二次大戦終戦までは満州国にも最後の皇帝がいますから、
或いは終戦直後までの歴史を見届けてから
幻想郷に移ったのかもしれないですね。

獣人の寿命が人よりやや長い程度であることを考えると、
彼女の過去を知る人間が死に絶えるまで
彼女の、
自分の歴史に対する捏造はまだ暫く続きそうです。

ただ、稗田家の人間、
そして一部の妖怪達だけは
そのことを知っているんでしょうけど。

慧音先生・・・超かわいいよね。

竹刈シウム

獣欲教室
SACRED BEAST IN HEAT
2018年12月30日　初版発行

著者
竹刈シウム
Mail:takecalcium@gmail.com

発行
武装カルシウム

印刷
株式会社 **緑陽社**

SACRED BEAST IN HEAT

Armament:Calcium